



福島県立梁川高等学校

平成 29 年 5 月 24 日

校長通信

Team Yanagawa

vol. 03

■ ほととぎす聞く折にこそ夏山の青葉は花におとらざりけり (西行)

休日の早暁、布団の中でまどろんでいると、源氏山の方角からカッコウの鳴く声が聞こえてきました。カッコウは夏の到来を告げる鳥ですが、同じ夏鳥にカッコウによく似たホトトギスが知られており、郭公の字が当てられていることを思い出しました。古来、ホトトギスは和歌や俳句に詠まれ、多くの文人がその初音を待ちわびました。私もホトトギスの鳴く声が聞けるのではないかと散策に出てみましたが、聞くことはできませんでした。ホトトギスにはまだ早いようでしたが、日ごとに山の青葉はその濃さを増し、春の桜に劣らぬ美しさで、夏の到来を伝えているようです。



■ 中間考査に想うこと

5月18日から23日まで1学期の中間考査が行われました。定期考査は授業における学習内容がどのくらい定着しているかを評価する大切なものです。生徒の皆さんも一所懸命に取り組んでいました。ところで、昔、勤務校の生徒から「なぜ試験があるのか」「試験がなくなればいいのに」という言葉をよく聞きました。私も幼い頃、同じように思ったことがありました。成長とともに試験の大切さにも気付くようになり、教員になってその重要性を理解できるようになりました。ところで、学習評価は試験の点数だけではありません。授業に取り組む姿勢や態度、課題などの提出物も考慮して総合的に行うものです。生徒の皆さんにはそのことを踏まえて日々の授業に取り組んで欲しいと思います。また、忘れてはならないのは、人としての評価は試験の結果とは別であるということです。勉強ができる、できないには関係ありません。家族や友人を愛する気持ち、他者を思いやる心、目標に向かって努力する姿勢、社会のために役立つとうとする志などが、人としてあるべき姿を左右するのだと思います。生徒の皆さんには、「知・徳・体」のバランスのとれた大人になってくれることを願っています。



■ 中間考査前学習会について

中間考査の実施にあわせて、学年ごとに放課後を利用して学習会が行われました。希望する生徒たちが熱心に取り組んでいる姿が印象的でした。



■ 県高校体育大会県北地区予選が行われました

5月12日～15日を中心に県高校体育大会県北地区予選が行われました。本校からは陸上競技、ソフトテニス、バスケットボール、弓道の各部が出場しました。

● 佐藤優衣さん女子砲丸投で優勝！！

陸上競技は信夫ヶ丘陸上競技場で
行われ、女子砲丸投で3年1組の佐藤優衣さんが自己ベストの12m18の記録を出し、見事優勝しました。男子5000mで県大会に出場する2年1組の渡邊泰幸君共々、来る6月に開成山陸上競技場で開催される県大会では活躍が期待されます。



■ 企業訪問を開始しました

5月18日から進路指導部と3学年の先生方による企業訪問が始まりました。昨年度の卒業生が就職した地元企業を中心に求人開拓・情報収集に努めています。また、進路アドバイザーの金田勲さんの協力もいただきながら、希望する進路の100%達成を目指して教育活動を展開しています。

■ 野球部が練習試合で初勝利

本校野球部が5月14日に行われた橘高校との練習試合で初勝利を飾りました。勝つことで得られる成功体験を積み重ね、チームとして成長して欲しいと思います。

第1試合 梁川高校5-22 橘高校

第2試合 梁川高校10-9 橘高校



■ 第2回PTA役員会が行われました

5月17日、本校視聴覚室において第2回PTA役員会が行われました。平日の夕方にもかかわらず、多くの役員の方々に出席いただきました。会長の加藤潤一さんの挨拶のあと、専門委員会では委員長・副委員長の選出と活動内容の確認が行われ、学年委員会では各学年委員長・副委員長の選出が行われました。また、各種行事への参加について検討されました。皆様のご協力ですmoothに議事を進行することができました。あらためて役員の皆さまに感謝申し上げます。

お知らせ

6月7日(水)にアクティブラーニング校内研修会を予定しています。

演題：アクティブラーニング型授業の導入に向けて

講師：菊田 勇雄(チーム梁川)

毎朝、本校では正門で朝のあいさつ運動と登校指導を実施しています。5月17日には伊達警察署員の方々が来校し、自転車安全利用・盗難防止広報啓発活動を行いました。